

# Elazzio

---

## SEAT COVER



**TOYOTA**  
**CROWN**

専用シートカバー取付説明書

# Clazzio

---

## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

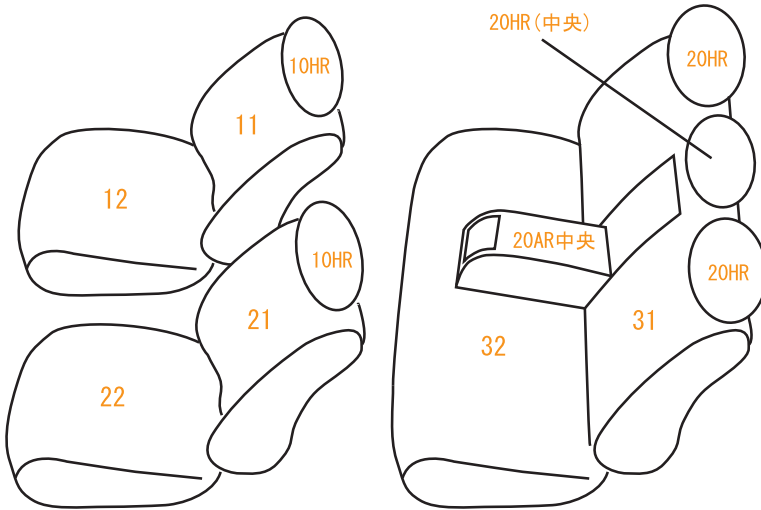
…> 05-28

シートカバーの装着方法

…> 29-30

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

## 本製品シート形状とパーツの名称



### 取付必要工具



- 1 ソケットレンチ (10mm) (12mm)、エクステンション
- 2 プラスドライバー
- 3 クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## Step 1

## 1 列目運転席座面の装着方法



- 1** 始めに、シート背面下の生地を外します。生地は、シート裏にあるプラスチックフック（左右2箇所）にゴムを引っ掛けて固定されています。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行ってください。



- 2** シートを一番高い位置にします。  
※助手席はこの作業は必要ありません。



- 5** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。カバーの切れ込みで配線をかわすようにしてください。



- 3** シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 6** カバー前側に付いているベルトを、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込み、下から引き出します。



- 7** 前側の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 10** シートとシートベルトバックルの隙間に生地を入れ込みます。



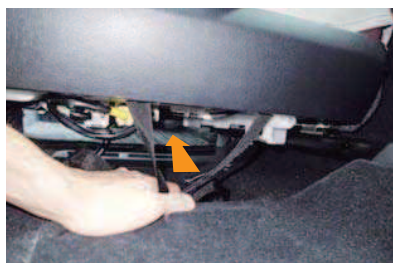
- 8** ヘラ等を使用し、外側面に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。この時、固定部材前後の生地も同様に投入して下さい。



- 11** カバー内側面に付いているマジックテープをシート表皮に直接貼り付け固定します。



- 9** 固定部材と前後の生地を入れ込んだ後の図です。



- 12** 5ページ6番で引き出したベルトを、シート裏から背面側へ通します。この時、シート裏の配線などにできるだけ干渉しないように通して下さい。



- 13** 6ページ12番で背面側に通したベルトと5ページ5番で引き出した生地が付いているベルトを固定します。  
詳しい固定方法は14番を参照して下さい。



- 16** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。  
助手席も同様に取り付けます。



- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。  
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 15** 5ページ5番で引き出した生地の両端に付いているゴムを、5ページ1番で外した生地が固定されていた、シート裏のプラスチックフックに引っ掛け固定します。

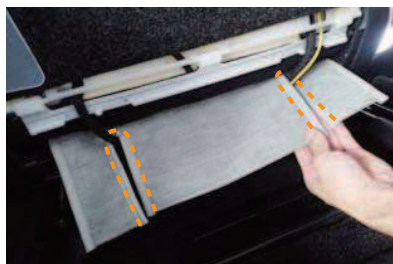


## Step 2

## 1 列目運転席背もたれの装着方法



- 1** 5ページ1番で外した生地を折り込んでポケットの中に入れ込みます。



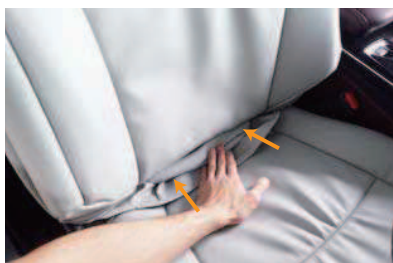
- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。座面と同様に、カバーの切れ込みで配線がかわすようにして下さい。



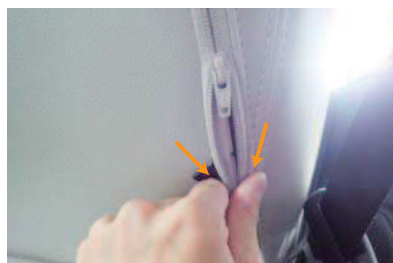
- 2** ファスナーを開け、カバーをシート全体にかぶせます。



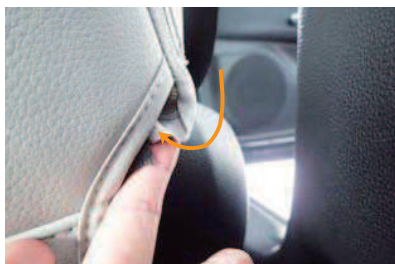
- 5** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



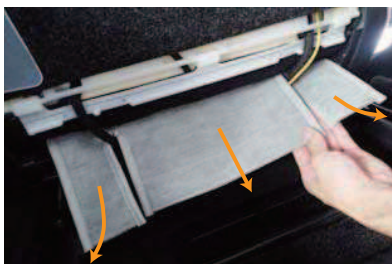
- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



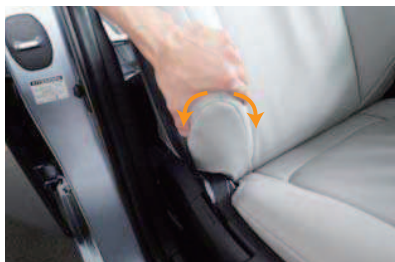
- 6** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



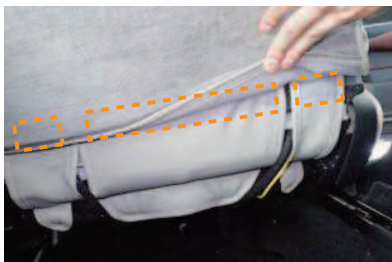
- 7** ファスナーの端をカバーの中へ入れ込みます。



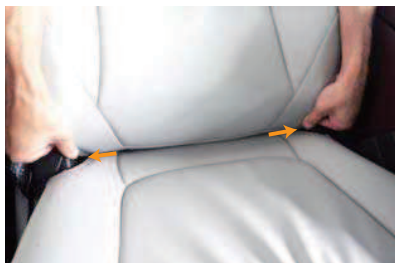
- 10** 再度、背面の生地を引っ張り出します。この時、両サイドの生地は外側に引っ張るようにします。



- 8** カーカバーをしっかりとシートになじませます。



- 11** 10番で引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 9** シートを後ろに倒し、付け根の端までかぶさるように、カバーを広げます。



- 12** カバー背面下部の生地に付いているゴムを5ページ1番で外した生地が固定されていたシート裏のプラスチックフックに引っ掛け固定します。



- 13** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。  
助手席の内側面にパワーシートスイッチがあるお車は、14番、15番をご覧ください。



- 14** 助手席の内側面にパワーシートスイッチがあるお車は、ヘラ等を使用し、シートとスイッチの隙間に生地を入れ込みます。  
穴位置がずれている場合は、カバーを馴染ませ直して、穴位置を合わせて下さい。

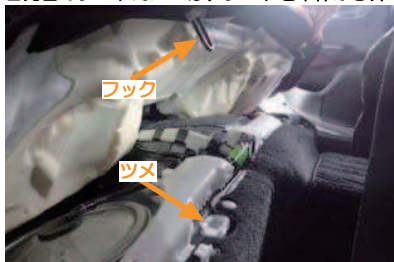


- 15** 生地を全て入れ込むと図のようになります。

## Step 3

## 2列目座面の装着方法

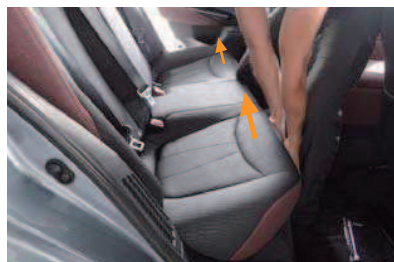
2列目のシートカバーは、シートを車体から外してカバーの装着を行います。



- 1 シートを車体から外します。座面はシート裏のフックと、車体側のツメで固定されています。



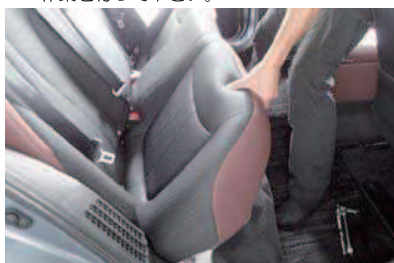
- 4 3番の状態からシートを斜め前にスライドさせるようにして引くと、シートが完全に車体から外れます。この際シートベルトバックルを車体の金属部分で傷を付けないように注意して下さい。



- 2 シートの裏に手を掛けて、フックの位置を確認します。フックの位置を意識してシートを真上に持ち上げます。フックは運転席側・助手席側にそれぞれあります。腰などを傷めないように、しっかり姿勢を整えて作業を行って下さい。



- 5 シートを作業の行い易い場所へと運び出します。シートを運び出す際は、車体に傷などを付けないように慎重に運び出して下さい。



- 3 フックが外れると図のようにシートの前側が車体から外れて持ち上がります。



- 6 カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



- 7 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



マジックテープの固定位置

- 10 シート中央の付け根部分です。この位置のカバーには、生地裏にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 8 シートの付け根にあるコの字型のフックにカバーの加工穴を通します。運転席側、助手席側共に穴に通します。



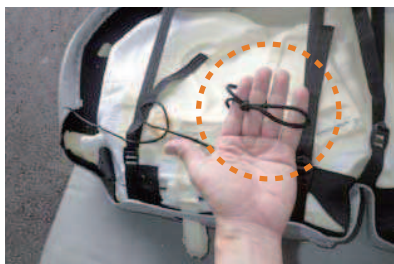
- 11 シート前後のベルトを合計6本固定します。



- 9 シートを裏返して、シート裏のフックにカバーの加工穴を通します。運転席側、助手席側共に穴に通します。



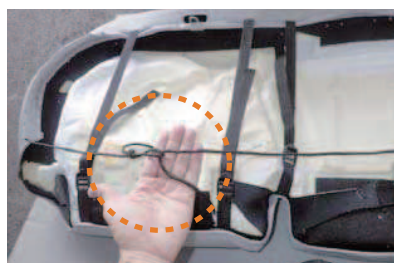
- 12 ベルトはあまり強く固定しすぎると、シートを車体に戻す際に反発して戻しづらくなります。固定したベルトを手で軽く押さえて、シート裏のクッションに当たる程度に調整して下さい。



- 13 カバーの両端から出ている片方のヒモで、図のように輪を作り、結び留めます。



- 16 シートの裏側は図のようになります。



- 14 作った輪にもう片方のヒモを通します。通したヒモを引くと、カバーの下周りが絞り込まれていきます。



- 17 シートを表側に向けます。シートベルトバックル収納部の生地を整えます。



- 15 絞り込んだヒモを緩まないように結び留めます。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。シートは背もたれカバーを装着して、背もたれシートを車体に戻した後に、車体へ戻して固定します。



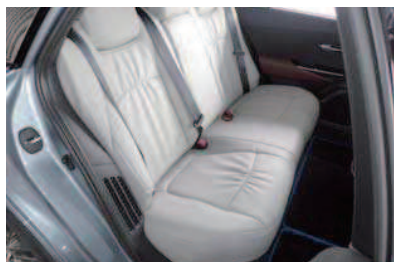
- 19 24ページ60番で背もたれシートを車体に戻した後、座面シートを車体に戻して固定します。  
背もたれの下側に付いているフックに、座面付け根のフックの位置を合わせます。



- 22 シートベルトバックルを収納部にきっちりと収めます。



- 20 シートベルトバックルをシートの表側に出します。  
19番の位置を合わせた状態からシートを背もたれ側に押し込みます。



- 23 シートを固定した後再度カバーのラインがずれていないか確認します。  
シートを固定して2列目座面の完成です。



- 21 シート裏のフックと車体のツメの位置を合わせてシートを図のように押し込み固定します。  
カバーを装着したことにより、フックが掛かりづらくなっているため、体重を乗せてしっかりと押し込みます。  
フックが固定が出来た後は、シートを軽く持ち上げて、確実に固定出来ているか確認して下さい。

## Step 4

## 2列目背もたれ・アームレストの装着方法

2列目アームレストの装着方法は、20ページ34番から確認して下さい。



- 1 座面シートを外した状態です。背もたれ下の図の丸印の位置に、背もたれを固定しているボルトが4か所あります。



- 4 両サイドのヘッドレストを外すとシートに図のブラキャップが出てきます。



- 2 両端のボルトです。ソケットレンチなどを使用してボルトを外します。ソケットは1.2mmを使用します。



- 5 ブラキャップを外します。外しづらい場合はヘラなどを使用して下さい。



- 3 中央のボルトです。こちらもソケットは1.2mmを使用します。



- 6 ブラキャップを外した奥にボルトが見えます。





- 7 こちらのボルトもソケットレンチなどを使用して運転席側、助手席側共に外します。ソケットは12mmを使用します。



- 8 ボルトを合計6本外すと、図のようにシートを車体から外すことができます。ここからシートベルトをシートベルトガイドから外します。



- 9 シートベルトはシートベルトガイドによって挟み込まれ固定されています。**8番**の状態のようにシートの先端を手前に引いて、シートベルトガイドの裏側にあるロックを解除することが出来る穴を、先端の細い物で押します。



- 10 シートベルトガイドのロックが外れると、図のようにシートベルトを挟み込んでいたツメが開きます。ツメの隙間を通してシートベルトを外します。この際使用するの特別な工具は必要ありません。図では割り箸の片方を使用しています。先端が鋭利すぎるものを使用すると、シートベルトガイドのプラスチックパーツに傷が入るので、注意して下さい。



- 11 3本のシートベルトを全てシートベルトガイドから外した図です。



- 12 シートを車外へ運び出します。この際**2番**で外したボルトを固定していた図の部分で車体を傷付けたりしないように予め養生テープを巻いたり、要らない生地を巻いたりして対策することをお奨めします。



- 13 シートベルトをかわしながらシートを車外へ運び出します。車体に傷などを付けないように、作業は慎重に行ってください。



- 16 アームレストを外します。アームレストはシート裏の銀のプレートにナット2個で固定されています。ソケットレンチなどを使用してナットを外します。ソケットは10mmを使用します。



- 14 シートに3か所付いているシートベルトガイドを外します。ドライバーを使用してネジを外します。



- 17 ナットを外すと図のようにシートからアームレストが外れます。



- 15 図のようにシートベルトガイドを3か所全て外します。



- 18 シートの下側です。コの字のフックにカバーの加工穴を通します。



- 19 シート両端の角に引っ掛けるようにしてカバーをシート全体にかぶせます。



- 22 両端のヘッドレストの台座を取り出します。



- 20 アームレスト収納部の生地を、シートに沿わせるようにして馴染ませていきます。



- 23 中央のヘッドレストの穴位置は生地が前側に垂れようとするため、若干ずれているように感じるかも知れませんが、生地を引っ張りながらそのまま台座を取り出して下さい。



- 21 シート全体にカバーをかぶせます。



- 24 アームレスト収納部の下側に純正シート地を固定しているフックの上からシートカバーのフックを固定します。



25 シートを裏返します。シート裏でベルト4本を固定します。



28 シート下の両端に幅の広いゴムが付いています。ゴムに付属の金属フックを取り付けます。



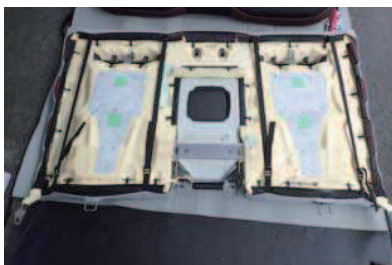
26 カバーの両端に3個ずつ付いているフックを、シート裏の図の部分に引っ掛けて固定します。



29 金属フックをシート裏の図の位置に引っ掛けて固定します。



27 フックをシート裏に持ってきて、図のように26番のシート表皮を固定している部材に引っ掛けて固定します。



30 シートの裏側は図のようになります。



31 シートを表側に向けます。

### 2列目中央アームレストの装着方法



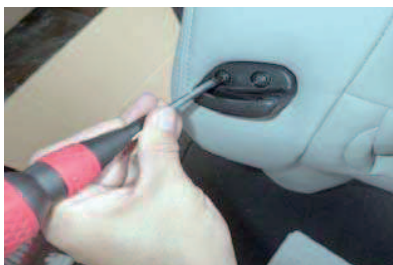
34 アームレストにカバーを装着します。アームレストを固定していた軸部分から、図の生地を外します



32 シートベルトガイドを生地を挟み込みシートに固定します。加工穴の位置とネジ穴の位置が合っているかを確認して下さい。穴位置がずれている場合はカバーを調整して下さい。またシートカバーを装着したことにより、純正シート地がずれてネジ穴を塞いでしまうこともありますので、その際は純正シート地も調整して下さい。



35 カバーの入り口を裏返してアームレストのラインに合わせます。この状態でアームレストの先端までしっかりとカバーをかぶせます。



33 シートベルトガイドを生地を挟み固定します。



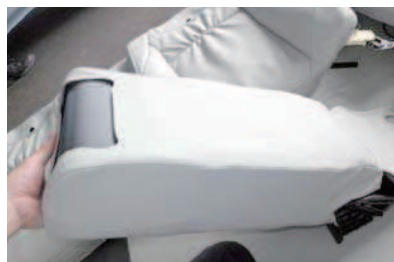
36 34番で外した生地を、硬い部分を内側へ折り込むようにして図のように折りたたみます。



- 37 折りたたんだ生地をカバーの中へ入れ込みます。



- 40 ブラフックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 38 アームレストのラインからずれないようにアームレスト全体にカバーをかぶせます。



- 41 ブラフックを固定すると図のようになります。



- 39 アームレストの付け根部分でブラフックを固定します。



- 42 ドリンクホルダーのフタを開けます。ドリンクホルダー部分の奥の角に目隠しになるキャップが付いています。キャップをヘラなどを使用して外します。キャップは左右2か所あります。



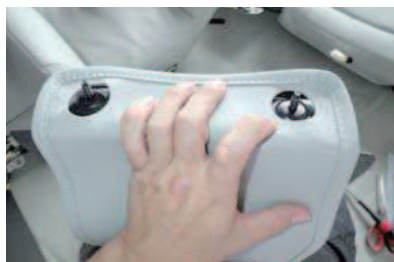
- 43 キャップを外すとネジが出てきます。そのネジをドライバーを使用して外します。



- 46 きれいに挟み込めなかった生地は、ネジを緩めに締めた状態でヘラなどで入れ込んで下さい。



- 44 ネジを2か所外すとドリンクホルダー部分が図のように外れます。



- 47 アームレストを固定する軸にカバーの加工穴を通します。



- 45 外したドリンクホルダーを、生地を挟み込み元に戻します。



- 48 アームレストをシートに戻します。軸位置を意識して固定の穴に通します。



49 シート裏から軸が出てきたらナットで固定します。



52 ヘッドレストを外したところにあるボルトの穴位置が合っているかを確認します。



50 アームレストを固定出来たら、シートを車体に固定しなおします。



53 アームレスト下のボルトの穴位置が合っているかを確認します。

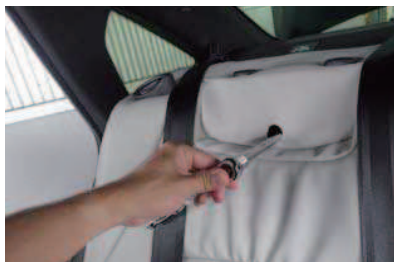


51 シートを車内へ慎重に運び込み、シートベルトをかわしながら位置を合わせます。シート側面までカバーで覆っているため、シートを戻す作業が少々きつめに感じられる場合があります。左右均等に幅を合わせながら、車体側へ押し込むようにして、シート位置を合わせて下さい。



54 シートの下側、両端のボルトの穴位置が合っているかを確認します。





55 全てのボルトの穴位置が合っていることを確認した後、ボルトを固定していきます。



58 全てのボルトを固定します。



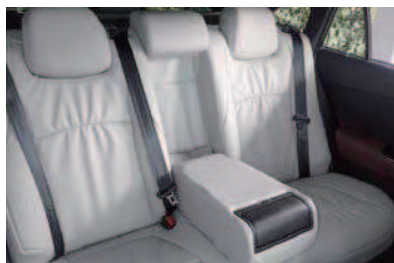
56 ブラキャップをカバーの加工穴から通して固定します。  
※生地を挟み込み固定することもできますが、大変外れやすい部分ですのでお勧めしていません。



59 シートベルトガイドにシートベルトを通して固定します。



57 キャップを戻すと図のようになります。



60 カバーのラインを整えて、2列目背もたれ  
・アームレストの完成です。  
座面シートはこの後車体に戻します。

## Step 5

## ヘッドレストの装着方法

### 1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端がきっちり合うようにカバーをかぶせます。



- 4** ヘッドレスト裏のプラスチックフックを固定します。  
詳しい固定方法は、21ページ40番を参照して下さい。



- 2** カバーを均等にずらしていき、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5** ブラックを固定すると図のようになります。



- 3** ヘッドレスト裏のマジックテープ同士を貼り合わせて固定します。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

## 2列目左右ヘッドレスト



- 7** カバーをヘッドレストの前側から後ろ側へ向かってかぶせます。



- 10** ヘッドレスト裏のプラスチックフックを固定します。



- 8** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。

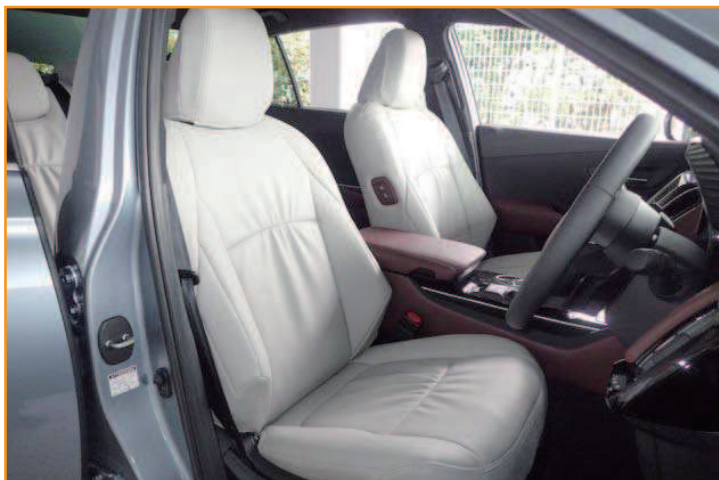


- 11** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。  
形状は異なりますが、2列目中央のヘッドレストも同様に取り付けます。



- 9** ヘッドレスト裏のマジックテープ同士を貼り合わせて固定します。

## 完成図



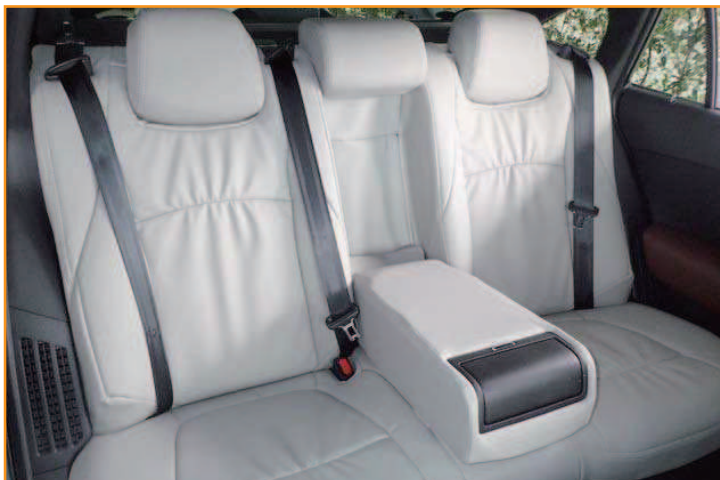
## 1 列目



## 完成図



## 2 列目



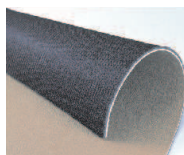


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## …> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

### ウルトラセード

#### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816